

西南学院大学大学院アセスメント・ポリシー（学修成果の評価方針）

アセスメント・ポリシーとは、学生の学修成果を測定し、その評価を将来の教育改善に活かすための基本方針です。本学大学院では、教育成果を研究科レベル、専攻レベル、科目レベルの3つのレベルで測定・評価します。測定・評価の結果は、本学内部質保証制度の運用を通して、大学院のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）との関連において考察され、教育改善につなげるとともに、アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）の検討にも利用します。

西南学院大学大学院博士後期課程 アセスメント・ポリシー(学修成果の評価方針)

評価主体／時期	修了時・修了後 (ディプロマ・ポリシー)	在学中 (カリキュラム・ポリシー)	入学前・入学時 (アドミッション・ポリシー)
研究科レベル	1) 進路調査 2) 修了時アンケート調査 3) 学位授与数 4) 就職者数	1) 修得単位数 2) 科目成績 3) 休学者数・退学者数 4) 在学時アンケート調査	1) 入学試験 提出書類 ・ 志望理由書 ・ 研究計画書 ・ 小論文 筆記試験 面接試験
専攻レベル	1) 進路調査 2) 修了時アンケート調査 3) 学位授与数 4) 就職者数	1) 修得単位数 2) 科目成績 3) 休学者数・退学者数 4) 在学時アンケート調査	1) 入学試験 提出書類 ・ 志望理由書 ・ 研究計画書 ・ 小論文 筆記試験 面接試験
科目レベル	1) 成績評価 2) 博士論文の評価	1) 成績評価	